

学校の特色を生かした、全校児童全員 で行なう「ごうどうずこう合同図工」

黒神小学校は、児童数4名という、とても児童数が少ない学校です。この人数が少ないという特色を生かして、全員でいっしょに図工の授業をしています。

児童はそれぞれ3年生、5年生、6年生と学年が違うので、基本的には、同じ教室の中で1人1人が別々の題材に取り組めます。(今年度は3年生と5・6年生で分けて制作しています。)しかし、時には同じ題材で一緒に絵を描いたり造形を作ったりします。

このように、合同図工では、個人の制作だけでなく、異学年の交流を生かした共同制作や共同作業、教え

合い、相互鑑賞など、いろいろな活動を柔軟に取り入れながら、少ない人数の中で多様な活動を行なうようにしています。

学習の様子

「校内スケッチ大会」

3年生「桜島」

5・6年生「町を守る消防団」

「読書感想画」

児童が思い思いの作品をかきました。

3・5・6年生での学習

3年生と5・6年生に分かれての制作です。3年生は、最初に作品の作り方の確認をし、その後、トンカチの使い方を学習して、作品を完成させました。

5・6年生は、彫刻刀の使い方を一通り学習した後、それぞれのテーマで作品を完成させました。

5・6年生の学習の様子

「色を重ねて広がる形」



「合同図工の様子」

自分ない思いをふくらませたい、
友達と協力したいしながら楽し
く作品作りをしています！

全学年合同で一つの作品を
作ることもあります！



「校内スケッチ大会」

3～6年生

毎年、消防団の方々が学校に来てくださり、みんなで消防団員の活躍の様子を図画にしています。桜島が常に消防団員のバックにあるので、とてもかっこよい作品に仕上がります。



これまでの作品一欄



田中彩希さん(5年)の作品



石田頼寛さん(5年)の作品



石田頼慧さん(3年)の作品



山元杏純さん(6年)の作品

